

令和7年度 中小企業サイバーセキュリティ支援事業 実践力強化プログラム

第1回 セミナー／ワークショップ 開催レポート



事業概要

本事業は、デジタルトランスフォーメーション(DX)や生成 AI の活用が急速に進む中で、中小企業のセキュリティ実践力強化を支援する東京都の事業です。

ビジネスの成長にはDXの推進が不可欠とされるなか、セキュリティの重要性は一層高まっています。特に中小企業は人手不足や知識の不足という対策へのリソースが限られているため、適切な対策を講じることが難しく、また、犯罪者にとって比較的容易な標的となりがちです。

この状況を踏まえ、本事業では基本的なセキュリティ対策を講じ次のステップに進むための対策を必要としている中小企業に向け支援を実施します。専門家の指導のもと、実際の課題に取り組みながら学べる環境を提供し、実践的なセキュリティ知識やスキルをわかりやすく伝えます。約 7 か月間にわたるプログラムにより、課題解決を通じた中小企業のセキュリティ体制の強化、継続的なセキュリティ対策の自走を後押しします。

また、支援実施過程で使用するテキストや事例集など、本事業の取組を広く社会へ公開し、中小企業の皆様が自社でセキュリティ対策を実行する際、困った時に使うことができるツールとして各資料を活用していただくことで、中小企業全体のサイバーセキュリティ体制強化を目指します。

開催日時・実施会場

【日 時】:令和7年7月25日(金) 13時00分～17時30分

【会 場】:〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1
秋葉原UDX 6F カンファレンスE

【アクセス】:JR秋葉原駅 徒歩2分
東京メトロ銀座線 末広町駅 徒歩3分
つくばエクスプレス 秋葉原駅 徒歩3分
東京メトロ日比谷線 秋葉原駅 徒歩4分



実施会場

当日のタイムスケジュール

- ◆ 13:00～15:00 セミナー
- ◆ 15:00～15:30 休憩
- ◆ 15:30～17:00 ワークショップ

- ◆ 17:20～18:20 座談会(※希望者のみ)

<お問い合わせ先> 中小企業サイバーセキュリティ実践力強化プログラム事務局

TEL:0120-003-788(受付 平日9:00～17:00)

MAIL:2025.syanaitaisei-ml@nttls.co.jp

※当事業は東京都より委託を受け、株式会社NTTExCパートナーが運営しています。

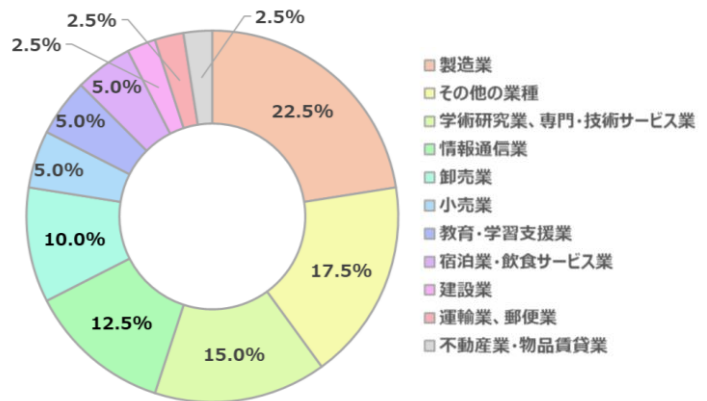


参加者の属性

本事業へは、抽選で選ばれた40社、40名が参加されています。
第1回参加者:38名(内3名オンラインでの受講)

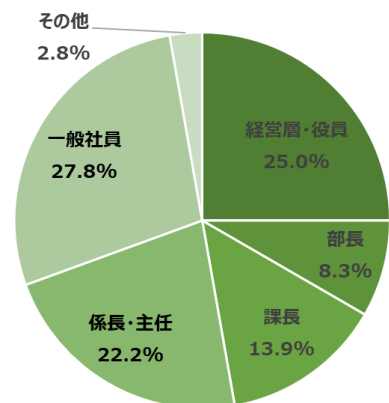
参加者属性:業種別

製造業を中心に様々な業種の
企業が参加しています。



参加者属性:役職別

課長職、経営層・役員、部長・課長、係長・主任、
一般社員など多様な階層の方が参加しています。



講師紹介



矢野 泰広(やの よしひろ)

業務経験:26年(セキュリティ経験:15年)

専門分野:情報セキュリティ、DX、ICT、クラウド技術、
ネットワーク技術、DB設計・構築、プロジェクトマネジメント、
WEBシステム設計・構築、サーバ設計・構築

保有資格:情報処理安全確保支援士(第004005号)
情報処理技術者試験 プロジェクトマネージャ

中小企業を中心にDX、ネットワーク、クラウド技術および情報セキュリティに関する構築や導入支援やコンサルティングの経験が豊富。併せて長年にわたり大手通信事業者のSE(技術営業)を対象に指導を行ってきた事から、幅広い業種、業態の企業の状況を認識しており、中小企業の課題点を的確に捉え、各企業が取り組みやすい解決策を提示する対応力に定評がある。

<お問い合わせ先> 中小企業サイバーセキュリティ実践力強化プログラム事務局
TEL:0120-003-788(受付 平日9:00~17:00)
MAIL:2025.syanaitaisei-ml@nttls.co.jp
※当事業は東京都より委託を受け、株式会社NTTExCパートナーが運営しています。



第1編 サイバーセキュリティを取り巻く背景

第1章. デジタル時代の社会と IT 情勢

第1章では、現代社会のITに関する情勢を説明しました。日本がSociety5.0の実現を目指す中、企業がビジネスを発展させるためにDXを推進していく重要性について解説しました。

第2章. サイバーセキュリティの基礎知識

第2章では、サイバーセキュリティの基本的な知識や対策などについて説明しました。自社のリスク状況や活用可能なリソースを考慮した、脅威に対する最適な対処方法を明確にすることを解説しました。

第3章. デジタル社会の方向性と実現に向けた国の方針

第3章では、政府が発表している国の基本方針や、国が目指している社会を実現するための計画を説明しました。それらを通じた、IT、デジタル、サイバーセキュリティの方向性・課題について解説しました。

第4章. サイバーセキュリティ戦略および関連法令

第4章では、NISCによるサイバーセキュリティ戦略を通じて、DXとサイバーセキュリティの確保を同時に推進する重要性について説明しました。また、サイバーセキュリティに関連する法令として、個人情報保護法とGDPRについて解説しました。

第2編 中小企業に求められるデジタル化の推進とサイバーセキュリティ対策

第5章. 事例を知る：重大なインシデント発生から課題解決まで

第5章では、近年のサイバー攻撃の傾向や手法を、実際のインシデント事例など通して説明しました。また、それらの脅威に対するセキュリティ対策や、実際に被害に遭ってしまった際の対応方法について解説しました。

第6章. 企業経営で重要となるIT投資と投資としてのサイバーセキュリティ対策

第6章では、これからの企業経営に必要な観点となる社会の動向、「守りのIT投資」や「攻めのIT投資」などのIT投資について説明しました。また、経営投資としてのセキュリティ対策の重要性を明確にするポイントを解説しました。



セミナースライド表紙

ワークショップ内容

セミナーに続くワークショップでは、講師よりテーマとゴール設定が紹介された後、1チーム4～5名で構成された参加メンバー（オンライン参加者は2名）が、個人ワークおよびグループワークに取り組みました。グループワークでは、各チームで活発な意見交換がなされ、検討結果をホワイトボードにまとめていきました。検討結果は、各グループ同士で確認する時間を設けて共有されました。



テーマ

○自社の現在のIT戦略を整理する（自社でDXをどのように捉えているか）

- ①デジタル化できているもの
- ②デジタル化すべきもの
- ③生成AI等の活用状況
- ④経営者目線でのIT活用（経営者の意識）

○自社のセキュリティ状況を整理する

- ・情報セキュリティ5か条（達成項目数）
- ・情報セキュリティ自社診断（点数）
- ・DX活用においてどのようなセキュリティ対策を検討していますか？
- ・生成AI等の利活用においてどのようなセキュリティ対策を検討していますか？
- ・担当者向け：経営者の方はサイバーセキュリティにどのような意識だと考えられますか？
- 経営層向け：サイバーセキュリティにどのような意識をお持ちですか？

グループで挙げた内容（一部抜粋）

②デジタル化すべきもの

- ・紙の資料のデータ化、マニュアルのデジタル化（動画）
- ・作業の自動化
- ・外国語対応
- ・業務フロー：稟議申請等

③生成AI等の活用状況

- ・ナレッジの共有
- ・会議での文字起こし、議事録作成
- ・プロンプトの作成
- ・自社開発アプリに実装
- ・PowerPointのナレーション

・DXや生成AI等の利活用に向けてどのようなセキュリティ対策を検討（実施）しているか？
社員教育、社内ガイドラインの整備

<DX活用>

- 利用規約を定める。
- 脆弱性診断を専門家へ依頼する。

<AI活用>

- 機密情報・固有名詞・個人情報を入力しない。
- 情報資産のラベリング

<お問い合わせ先> 中小企業サイバーセキュリティ実践力強化プログラム事務局

TEL:0120-003-788(受付 平日9:00～17:00)

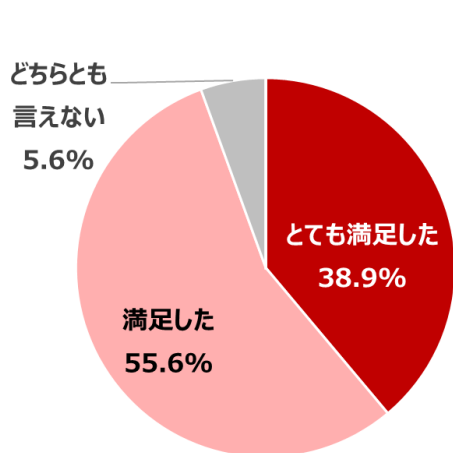
MAIL:2025.syanaitaisei-ml@nttls.co.jp

※当事業は東京都より委託を受け、株式会社NTTExCパートナーが運営しています。

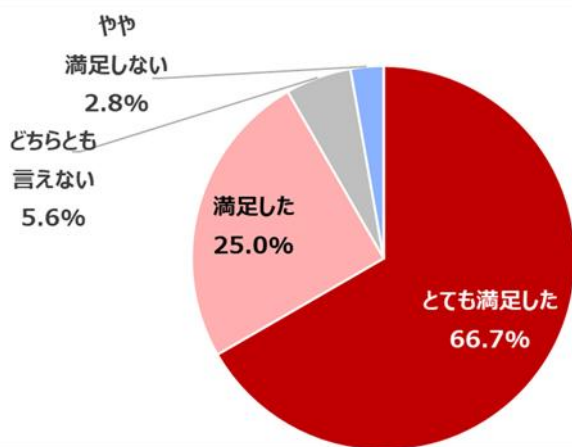


- ・ 無償で対策を指導頂けるのはありがたいです。経営層はセキュリティ対策にコストをかけたがらない。
- ・ セキュリティは第三者の意見、最新の知見などが必要であり、今回のセミナーを通じて外発的動機づけ、内発的動機づけ共に得られる
- ・ 市販の書籍や講習会と異なり、『より実務に近いレベルの情報提供』が得られた。『ここが聞きたい』部分を、ピンポイントで解説しているところも魅力的。最小限の時間で大きな成果が得られると感じた。
- ・ ワークショップでは他社様の取り組みを伺うことができ、大変参考になりました。自社では気づいていなかった問題点なども発見することができ、有意義な機会となりました。
- ・ 実際の現場で起きているサイバーセキュリティの課題が、具体例とともに共有されていてすごくリアルでした。講師や参加者の話もわかりやすく、“うちでも起きてるかも…”と気づくことが多かったです。
- ・ 何となく情報としては入ってくるものの、体系立てて整理できそう。同じ立場で奮闘されている方とお会いできて刺激を受けられる。

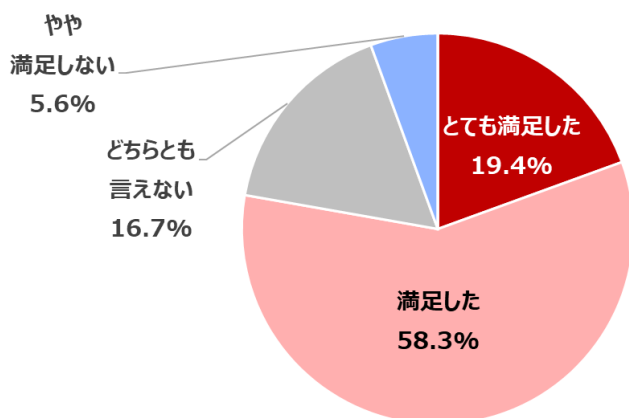
◆セミナー・ワークショップの内容のわかりやすさ(満足度:5段階)



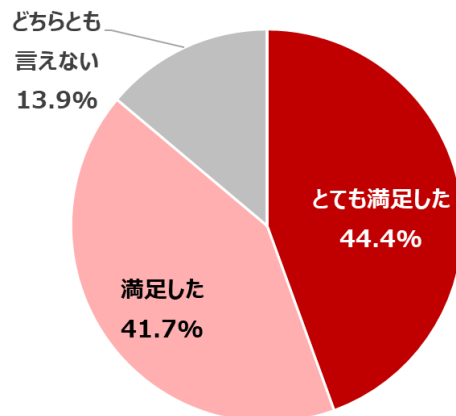
◆ワークショップでの他社との意見交換・相互学習の有益性(満足度:5段階)



◆セミナーで得られた知識やノウハウの実務での活用しやすさ(満足度:5段階)



◆セミナー講師の専門性・説明力(満足度:5段階)





聴講風景



グループ討議風景



討議内容をホワイトボードへアウトプット

次回のご案内

【日 時】:令和7年8月8日(金) 13時00分～17時30分

【会 場】:〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1
秋葉原UDX 6F カンファレンスD

＜お問い合わせ先＞ 中小企業サイバーセキュリティ実践力強化プログラム事務局
TEL:0120-003-788(受付 平日9:00～17:00)
MAIL:2025.syanaitaisei-ml@nttls.co.jp
※当事業は東京都より委託を受け、株式会社NTTExCパートナーが運営しています。

